

医療関係者各位

ペルサンチン®-Lカプセル 150mg
供給に関するご連絡とお詫び

謹啓 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は弊社製品につきまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび弊社では、弊社製品「ペルサンチン®-Lカプセル 150mg」を生産しておりましたドイツの製造所を閉鎖したことから、日本国内で同製品を生産するべく技術移管を検討して参りました。しかしながら、同製品は、製造技術が極めて複雑で、技術移管が難航しております。現状では、2020年6月には同製品の安定供給に支障をきたし、その後は供給を継続できない見通しです。

本件につきましては、製薬会社としての重要な使命であります医薬品の安定供給が確保できず、医療関係者の皆様、患者様に多大なるご迷惑をお掛け致しますこと、深くお詫び申し上げます。現在、早急に必要な対応を行い、製品供給を再開できるよう鋭意努力を継続しておりますが、供給再開の見通しが立っていないため、現在「ペルサンチン®-Lカプセル 150mg」をご処方頂いております患者様について適切なご対応をお願い申し上げます。

ご多忙の中、誠に恐縮ではございますが、何卒ご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

謹白

今後関連情報については、以下のホームページで逐次情報提供させていただきます。
なお、ご不明な点がございましたら、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 DI センターまでお問い合わせください。

以上

※<https://www.boehringerplus.jp/persantin-notice>



製造販売元（輸入販売元）
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
代表取締役社長 青野 吉 晃

<本件に関するお問い合わせ>
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
DI センター
電話番号：0120-189-779
承り時間：9:00～18:00（土・日・祝日・弊社休業日を除く）

(参考)

ペルサンチン®-L カプセル 150mg 並びにペルサンチン® 錠 25mg 及び 100mg の腎臓関連
の効能・効果と用法・用量

	ペルサンチン®-L カプセル 150mg	ペルサンチン® 錠 25mg 及び 100mg
効能・効果	つぎの疾患における尿蛋白減少： 慢性糸球体腎炎（ステロイドに抵抗性を示すネフローゼ症候群を含む）	つぎの疾患における尿蛋白減少： ステロイドに抵抗性を示すネフローゼ症候群
用法・用量	通常、成人にはジピリダモールとして1回150mgを1日2回経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。 尿蛋白減少を目的とする場合には、投薬開始後4週間を目標として投薬し、尿蛋白量の測定を行い、以後の投薬継続の可否を検討する。 尿蛋白量の減少が認められない場合は、投薬を中止するなど適切な処置をとること。尿蛋白量の減少が認められ投薬継続が必要な場合は、以後定期的に尿蛋白量を測定しながら投薬すること。	尿蛋白減少を目的とする場合：ジピリダモールとして、通常成人1日300mgを3回に分割経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。 投薬開始後、4週間を目標として投薬し、尿蛋白量の測定を行い、以後の投薬継続の可否を検討する。 尿蛋白量の減少が認められない場合は、投薬を中止するなど適切な処置をとること。 尿蛋白量の減少が認められ投薬継続が必要な場合は、以後定期的に尿蛋白量を測定しながら投薬すること。